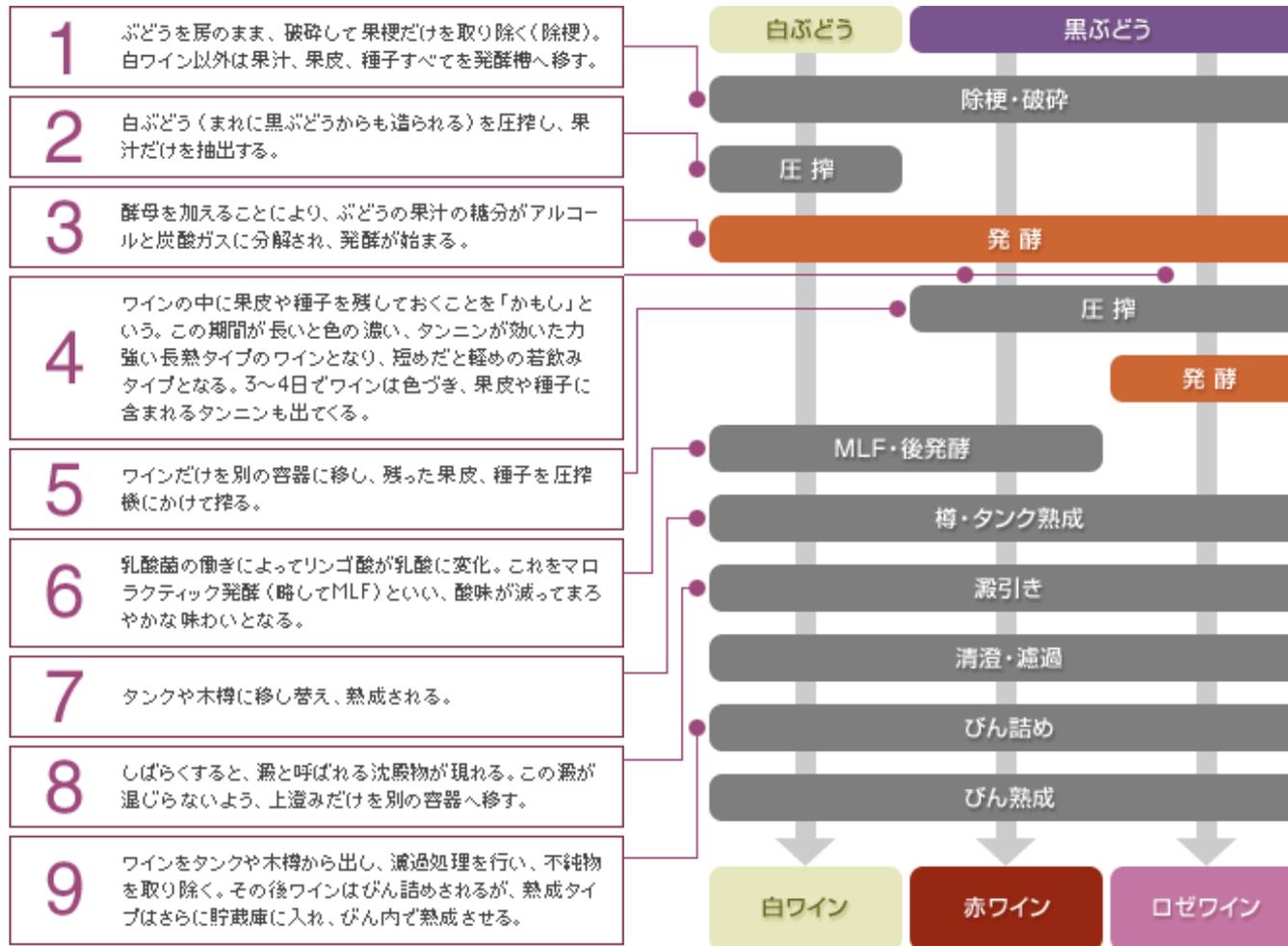


# 個人栽培農家が欲しい醸造設備とは？

- 概要：定植後3年目からはある程度の量のブドウが得られるが、この段階から醸造免許を取得してワイン醸造を開始すると、予算面からもそして醸造免許取得の面からも大きなハードルが待ち構えています。6kリッターのワインを取得するためには10トン近くのブドウが必要です。また、醸造設備は除梗・破碎、1次発酵・2次発酵用タンク類、温度制御設備、貯蔵用設備、瓶詰行程、ラベラー、梱包設備などなど。多岐にわたる設備類が必要となります。上を見ればきりがありませんが、現実的な対応をするためにはどのようにしたら良いのか。国内におけるワイナリーなどの事例も紹介しながら、もし県単位で醸造設備を確保するならどのような内容が考えられるかについても述べます。

# ワインのつくり方 by ASAHIWINE.COM

[https://www.asahibeer.co.jp/enjoy/wine/know/wine/m\\_04.html](https://www.asahibeer.co.jp/enjoy/wine/know/wine/m_04.html)



# 余市町 ドメーヌタカヒコ

<http://www.takahiko.co.jp/index.html>

*Domaine Takahiko*



Noborimachi Yoichi-chou Yoichi-gun Hokkaido

TEL:0135-22-6752

FAX:0135-22-6752

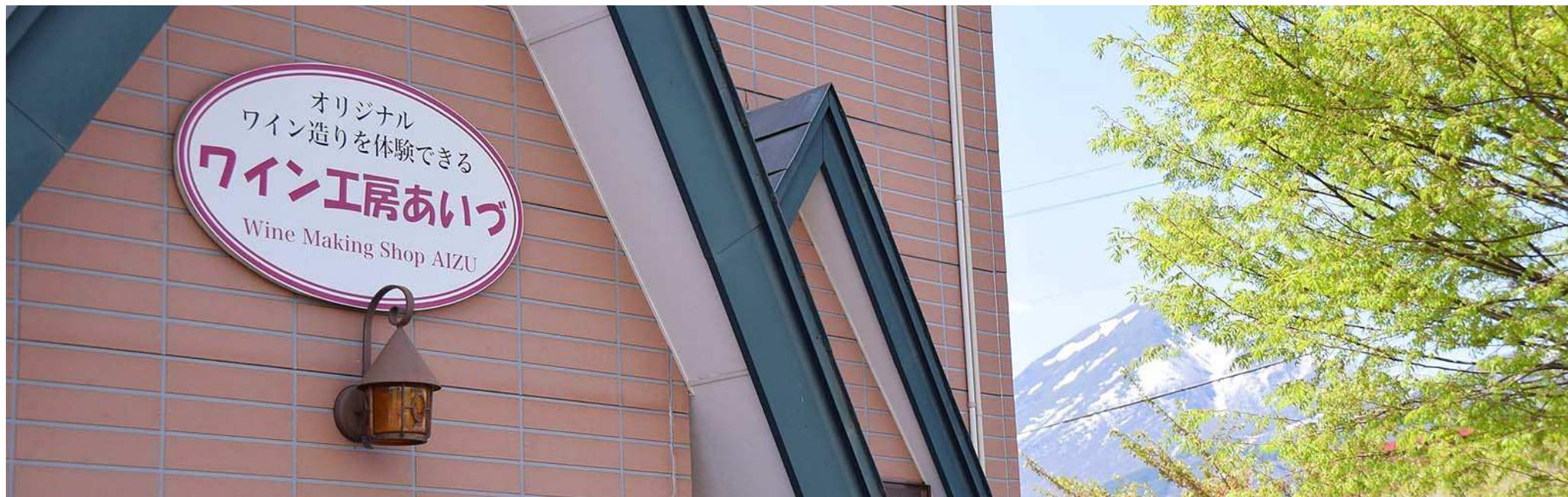
E-mail: [sga@takahiko.co.jp](mailto:sga@takahiko.co.jp)



- ・ピノアールを中心に栽培、自然酵母にて醸造
- ・ワイン特区に位置しながらも6kリッターの醸造免許取得
- ・設備は長年の経験から必要用件を満たす安価な物を利用

## 本田ワイナリー 福島県猪苗代町

<http://www.hondawinery.co.jp/>



- ・醸造(発酵)に必要な設備は必要条件を満たす安価な物を代用
- ・二次発酵は23リッターの瓶を利用
- ・顧客の各種要望に対応できるスキルを保持

本田ワイナリーさんが用いている2次発酵用壺  
(<http://www.hondawinery.co.jp/>)



# 「栽培に関して行政の支援が得られるとすれば」

- ・新規就農者でも気軽に相談できる栽培の専門家を配置。普及センター内の特別専任講師として、給与体系も新たに設置。55才以上、時給2500円～3000円契約職員、70歳までの雇用。
- ・茨城県の風土・土壌に適した台木の種類の調査と確定。生食用生産者からの聞き取りと調査を基本データとして用いる。
- ・梨栽培からの転換を促進する方策
- ・栽培面積・栽培農家(新規就農)の確保
- ・栽培設備の負担軽減策

# 「醸造に関して、行政の支援が得られるとすれば」

- 構造改革特区ーワイン特区の取得を後押し  
醸造免許は果実酒6kリッターが2kリッターへ
- 醸造責任者の斡旋
- 醸造場所の斡旋: 給食センターのような、水回りの環境・衛生面の条件が整ったところがベスト。排水の問題も重要。使用する期間は仕込みが8月の下旬から10月の中旬ごろまでの3か月間。貯蔵場所は各自で確保
- 工業技術センターの活用と拡充ー山梨大学ワインセンターやつくば大学、農水省関連研究機関との連携推進。

# 「販売に関して行政の支援が得られるとすれば」

- 農業県茨城の豊富な食材とワインとのコラボに関するセミナー、体験会の実施
- 県主催の懇親会における積極的なワインの導入
- 首都圏におけるアンテナショップを利用したワインイベントの開催
- 県内全域における収穫祭の開催

## 神戸市の三セク「神戸ワイン」が特別清算申請、債務超過33億円

2014年7月14日 13:40 | [国内倒産](#) | [三セク](#), [倒産](#), [兵庫](#), [清算](#), [遊園地](#)

<http://www.fukeiki.com/2014/07/kobe-wine.html>



神戸市によると、同市が93%出資する第三セクター「神戸ワイン」が、7月1日付で神戸地方裁判所へ特別清算を申請したと発表しました。

1984年に設立の同社は、神戸市からの委託により市立のテーマパーク「神戸フルーツ・フラワーパーク」の運営を主力に事業を展開していました。

しかし、景気低迷による客足の落ち込みで業績が悪化したため、3月18日付で解散を決議し、3月31日付で同テーマパークの指定管理業務を終了、同業務は他社へ移管されるとともに同社は事後処理を進め、6月25日付で解散し今回の措置となりました。

2013年3月期末時点の債務超過額は約**33億6300万円**です。

[神戸市:株式会社神戸ワインの特別清算手続き開始の申立](#)

**教訓:誰も責任を取らない事業は失敗する。**